

令和7年度 技術・家庭科(技術分野) 年間指導計画【1年】

評価の観点	1 知識・技能 生活や社会で利用されている技術について理解しているとともに、それらに係る技術を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解している。
	2 思考・判断・表現 生活や社会の中から技術に関わる問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実施を評価し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。
	3 主体的に学習に取り組む態度 よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、技術を工夫し創造しようとしている。

月	時数	単元・題材名	指導内容	観点	評価規準	評価方法
4	2	ガイダンス	○生活や社会を支える技術	1	・様々な技術に関心を持つことができる。	・ワークシート ・作業日誌 ・授業観察
5						
6	26	材料と加工の技術	○木材の特徴 ○構造の工夫 ○製図 ○整理棚の製作 ・けがき ・切断 ・切削 ・組立て ・仕上げ	1	・材料と加工の技術における基礎的な技術のしくみについて理解している。 ・製作に必要な図をかき、安全・適切な製作や検査・点検ができる。	・ふり返りシート ・作品 ・まとめレポート ・定期考査
7						
9				2	・生活の中から問題を見出して課題を設定し、解決することができる。 ・材料と加工の技術を評価し、適切に選択・運用する力が身についている。	
10						
11				3	・課題の解決に向けて主体的に取り組むことができる。 ・材料と加工の技術を工夫し創造しようとしている。	
12						
1						
2	7	情報の技術	○社会における情報に関する技術 ○情報を扱う機器の構成 ○パーソナルコンピュータ基本操作 ○ワープロソフトの使い方 ○各自の製作品のまとめレポートの作成	1	・コンピュータの基本操作方法を理解できる ・コンピュータを構成する要素の種類や役割を理解することができる。	
3				2	・まとめレポート作成において、画像などを加工して表現することができる	
				3	・まとめレポートを分かりやすくするため設計を工夫することができる ・まとめレポートを工夫し完成させることができる。	